

JAにしようわ

# 中期経営計画 進捗状況報告

(2020. 3. 31 現在)

## R3 Plan 2019-2021

～地域にあり続けるために、創造と挑戦～

J Aにしようわでは、自己改革の取組を継続しています。Reliance (信頼) Reform (改革) Resolution (決断力)のもと、課題を抽出するとともに、今次中期経営計画の中で、果敢に自己改革の取組を進めており、更に農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に向けて取り組みを強化しています。

### 農業者の所得増大



### 農業生産の拡大



### 地域の活性化



# 生産量の確保、優良園地の維持・継承による 管内生産者農家戸数・販売面積の確保

(農業振興部)

- 出荷契約者農家戸数 / 2,026戸
- 出荷契約者栽培面積 / 2,943ha (温州 1,620ha 中晩柑 1,323ha)

重点実施事項	2020.3月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 出資型農業法人の検討・確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロジェクトチームの設置により、スケジュール・事業の具体策、更には実施事業の具体案を検討し、営農販売経済委員会に報告後、第7回のプロジェクト会議を開催し、2年目以降のスケジュールと目標設定について協議しました。</li> </ul>	<p>経営開始目標 2022年度中</p> <p>経営収支も含めて 綿密な対応</p>
2. 担い手支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ みかんアルバイト事業で真穴・川上舌田地区で320人、向灘・高野地・町見地区で33人、三崎地区で21人合計で217件、14,900人役/年の労働力を確保しました。</li> <li>■ 他業種・他産業連携の取組としてJAおきなわ・JAふらのから43名、就労支援NPOから4名、1リゾートから10名を受け入れました。</li> <li>■ JA小清水との労働力相互補完も継続して取り組んでいます。</li> <li>■ 八幡浜お手伝いプロジェクトで農業大学校生44名に体験従事を実施しました。</li> <li>■ 就労資格を持つカンボジア国籍14名、日本人の派遣23名を受け入れました。</li> <li>■ 福祉事務所へ就労提案し、選果場の箱詰め作業に6名従事しました。</li> <li>■ 法人化対象農家の絞り込みを行い、個人から法人へ4件(1件設立登記)個別指導を実施、集落営農法人2件に対して集落説明会を実施しました。</li> </ul>	<p>労働力斡旋人数 14,500人役/年</p> <p>法人農家数 1件/年</p>
3. 新規就農者の確保・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 就農相談会、研修生募集サイトへの掲載、市町の移住・地域おこし協力隊への情報提供等により、上期で体験4名、研修5名、下期で体験2名、研修2名、4月より研修生3名新規就農者1名を確保しています。</li> </ul>	<p>体験・研修者 受け入れ人数 体験5人/年 研修2人/年</p>



新規就農者支援



アルバイト支援



JAこしみず農作業支援

# 高品質生産への取り組み 強化による農家の育成・ 支援強化による精品率の 向上

(営農指導部)



重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 高品質安定生産 の取組強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産者カルテの作成についてはプロジェクトで検討を進めています。当面は、各共選による通知表を配布(1,177名)して、必要肥料数等を提示し推進に活用しています。</li> </ul>	個別面談戸数 1,000戸/年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>奨励品種への改植促進として温州で48,833本、デコボン・清見・甘平で23,229本、合計の面積で21ha、極早生の改植2.1haと合わせて23.1haの実績となりました。</li> </ul>	改植面積 100ha/3年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチ被覆推進で262ha(627戸)/年、職員等による被覆支援も89戸の農家に対して実施しました。</li> </ul>	マルチ被覆支援 300ha/年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析2回により土壌改良を促進し、石灰資材25,235袋、カルシウム資材の散布面積2,686haと計画以上の施用ができました。</li> </ul>	石灰 7.5万袋 カルシウム資材 4,500ha/3年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリジナル品種の生産拡大で紅マドンナ434t、甘平596tせとか716t合計1,746tの実績となっています。</li> </ul>	生産量 1,800t/年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>農薬検体34検体実施、生産履歴の回収率も100%となっており、安全安心の農産物づくりに努めています。</li> </ul>	生産履歴回収率 100%
2. 補助事業の 有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>単軌道、レール、動力車、用水灌水施設、園内道整備と対象戸数は130戸となり、概ね計画通りに推移しています。</li> </ul>	対象農家戸数 360戸/3年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄筋柵、電気柵合計で130ヶ所とほぼ計画通りに推移、イノシシの捕獲数は2,083頭となっています。</li> </ul>	防護柵の設置ヶ所 400ヶ所/3年

# 会員の維持と連携強化に よる地域活性化への貢献

(営農指導部・共済部)



重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 会員維持による 同志会活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>同志会、柑橘部会、摘果剪定講習会、食育活動を中心に活動し、食育活動では559名の園児、児童の参加がありました。</li> </ul>	同志会活動の 延べ人数 200人/3年
2. 女性部加入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>みかんマイスター、女性部セミナー、健康のつどいで合計383名の参加がありました。</li> </ul>	女性部活動の 参加延べ人数 600人/年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性部を中心にクリスマスツリーを作成し、各地区に設置しています。また東京青果からの依頼を受け、東京市場にも設置しました。</li> </ul>	
3. 地域を巻き込んだ 各種イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月にみかんの花だんだんウォークを開催し、地域の子供からお年寄りまで数多くの参加をいただきました。また毎年支店祭りを開催し地域を巻き込んだ活動をしています。</li> </ul>	新型コロナ ウイルスが心配
	<ul style="list-style-type: none"> <li>JAこども倶楽部ではハーバリウム教室&amp;育児教室を開催、育児に関する知識や疑問点の解消を目的として有意義なイベントとなりました。</li> </ul>	

# 集荷率の向上による販売高の増大

(青果販売部)

重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 長期安定供給の 確立	■ 温州、中晩柑共に品種別出荷計画策定会議を開催し、果実販売高実績において温州 109 億 1,500 万円、中晩柑 52 億 3,000 万円と大幅に計画を上回ることができました。	品種別計画書の作成 ↓ 販売開始 1ヶ月前
	■ 6 共選において市場関係者を招いて生産者大会を開催、意見交換を交えて集出荷対策を検討し、意思の疎通を図りました。三崎共選では行政を招いて開催をして、地域ぐるみでの取り組み強化を図ることができました。	タイムリーな 生産者大会の 開催
	■ 摘果講習等への参加によりコミュニケーションの強化を図り、八協共選女性部では 11 月に 3 日間大阪で販促を行いました。	女性部による販促 1回/年
	■ インターネット販売の本格的な取組について、プロジェクト会議で検討しています。今後綿密に精査した中で進めていきます。	令和3年度 直売目標 3億/年
	■ 果汁 100%ジュースの販売拡大に取り組みましたが、7,596 本の実績に終わりました。	販売本数 20,000 本/年
2. 施設の有効活用	■ スマルの極早生をみつる共選に一本化、プチみかん、温州、年内伊予柑、みつるのデコボン、磯津の清見と合計 4,349t の委託荷造りを実施し、効率化に努めました。	
	■ 中晩柑の 4 品目についても施設の再編と並行して進めていく予定です。	
3. 共選再編 4 施設構想の実現	■ 中央共選において再編検討会を 2 回開催しました。	令和 3 年度中に 方向性を決定
	■ みつる共選の再編検討会については 3 回開催し、建設場所等についても検討しています。	
	■ DM受注は宅配業務を特産センターに一本化し、流通センターの借地については将来的に返却する予定で進めます。	



# 生活メインバンク機能強化による経営基盤の安定化

(金融部)

■ 個人貯金残高 / 目標 136,783 百万円 実績 130,515 百万円 (95.4%)

重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 情報収集による 個人貯金の純増 136,783 百万円	■ MAリーダーク会、月例検討会で情報を共有し、組合員相談の充実にも努めました。八幡浜市の年金相談については休止しましたが、年金担当者とMAの連携による戸別訪問で効果的な対応を行っています。	定期貯金 獲得金額 4,958 百万円
	■ 「まごころ」定期キャンペーンを実施し純増に努め、4,169 百万円の実績となりました。	

# 営農部門と金融部門の連携強化による農業融資の需要の掘り起こし

(金融部・営農指導部・農業振興部)

■ 証貸残高 / 計画 8,800百万円

実績 9,060百万円 (103.0%)

重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. ローン及び 農業融資の強化	■ 住宅ローン感謝全戸訪問を実施、また住宅業者への営業は18社2展示会場を訪問しました。	<b>農業融資 新規実行額</b>  <b>目標</b> 220,000 千円  <b>実績</b> 233,810 千円
	■ マイカー・教育ローンの研修会を実施し、キャンペーンの開催により、新規顧客のニーズに対応しました。	
	■ 農業メイン強化先を前年比14件増やし、全軒定期的に訪問し農業資金ニーズの掘り起こしに努めました。	
	■ 農業おまかせ資金を中心に近代化資金等農業融資の需要を掘り起こし、農業者支援を行いました。	
	■ 金融部・営農指導部・農業振興部3部署で合同会議を開催し、情報を共有し組合員ニーズに対応しました。	



CA任命式



移動購買車



店舗感謝セール

# 営農部門と経済部門の連携強化によるトータルコストの低減

重点実施事項	2020.3 月末までの具体的取組進捗状況	目標と課題
1. 経済部門供給高の確保	■ 令和元年11月にCA（シトラスアドバイザー）を任命、当初の予定より1名増員して12名を配置しました。	<b>CA配置人数</b> 11名  <b>CAの機能強化</b>
	■ 肥料は入札により安全安心な原料の使用と低コストの実現に努め、電話対応等で適切に予約注文を受け、計画を上回ることができました。	
	■ 農薬は予約分の増加に伴い、より安価で提供する事ができ、計画を上回ることができました。	
	■ 生産資材については、鳥獣害対策の鉄筋柵の値下げにより供給高を確保できました。またマルチ資材の早期予約対応により、供給高の増加につながりました。	
	■ 給油所は特売日を設けて供給高の確保に努めました。	
2. 購買部門費用の削減	■ 店舗巡回により商品管理ロスの削減に努めました。	
	■ 三瓶の5事業所を12月に閉店し収支の改善に努めました。買い物弱者支援として移動購買車に対応しています。	

# 中期経営計画

R3Plan 2019～2021 数値目標進捗状況（令和2年3月末）

単位：千円

項 目		平成30年度実績	令和元年度計画	令和元年度3月実績	計画比進捗率	
信用事業	調達	貯金	146,697,691	149,106,000	146,964,603	98.6%
		借入金	11,151	5,000	5,146	102.9%
	運用	預金	120,335,746	122,266,000	123,279,145	100.8%
		有価証券	12,939,724	11,512,000	10,511,911	91.3%
		貸出金	10,088,065	9,662,854	9,587,156	99.2%
共済事業	長期共済新契約高	28,111,100	18,000,000	19,992,000	111.1%	
	長期共済保有高	378,965,780	362,000,000	363,060,570	100.3%	
	年金共済新契約高	235,160	109,000	772,400	708.6%	
	年金共済保有高	3,357,630	3,329,230	3,895,870	117.0%	
	短期共済掛金額	815,663	804,000	808,998	100.6%	
購買事業（供給高）	生産資材	肥料	516,862	578,789	588,752	101.7%
		農薬	1,193,864	1,263,400	1,267,213	100.3%
		飼料	62,268	60,120	19,898	33.1%
		畜産資材	188,664	229,050	206,654	90.2%
		農機	234,630	201,636	205,601	102.0%
		燃料	974,859	945,443	904,195	95.6%
		その他生産資材	852,540	570,301	563,799	98.9%
	生活資材	店舗	509,573	449,269	399,593	88.9%
		主食	39,538	44,125	41,704	94.5%
		電器製品	65,183	65,208	58,037	89.0%
		耐久資材	79,344	74,726	95,226	127.4%
		日用雑貨	112,959	120,054	107,269	89.4%
		LPG	333,126	324,000	303,835	93.8%
		その他生活資材	524,598	563,109	523,493	93.0%
合 計	5,688,008	5,489,230	5,285,277	96.3%		
販売事業	温州	10,032,949	10,000,000	10,915,750	109.2%	
	中晩柑	4,694,556	4,629,150	5,230,761	113.0%	
	落葉他	302,965	371,470	329,321	88.7%	
	畜産	116,547	113,200	66,074	58.4%	
	合 計	15,147,019	15,113,820	16,541,910	109.4%	

J Aにしうわでは、組合員の皆様から自己改革に向けての取り組みに対するご意見を求めています。これまでの取り組みをご理解いただくとともに、改善すべきこと、要望等がありましたらご意見をください。皆様のご意見をもとに、更なる自己改革につなげていきます。

引き続き、J Aにしうわの事業や様々な取り組みにご理解・ご協力をお願いいたします。



TEL 0894-24-1111(代表) FAX 0894-24-7506  
E-Mail janu001@ja-nishiuwa.jp